

三瑞だより

令和5年度 6月号
荒川区立第三瑞光小学校
校長 水野 美津子
発行 令和5年6月1日

関わりを通して育むもの

副校長 竹下 佳余

あじさい通りに沿って、色とりどりの紫陽花がにぎわう季節となりました。

5月27日、青空の下、開校115周年を記念する令和5年度運動会を大盛況のうちに終えることができました。保護者の皆様には、練習の段階から子供たちに寄り添い、励ましの声をかけていただきありがとうございました。



今年度は、入替制での参観ではありましたが、感染症による特別な規制は無く開催することができました。ご来場のたくさんの方々から温かい声援をいただき、子供たちはより闘志を燃やして演技に臨んでいました。地域に支えられての運動会が戻ってきたことに改めて感動を覚えました。そして、子供たち一人一人が、今年の運動会のスローガン「全力でいきおいよくかがやけ」の通り、練習の成果を発揮し、輝くことができたことも大きな喜びです。

運動会の見せ場は、まず徒競走。ゴールに向かって懸命に走る子供たちの表情は真剣そのものでした。表現や団体競技、リレー等では、仲間とやり遂げた清々しさが、観る人の心を強く打ちました。子供たちは、運動会という大きな行事を通して、「みんなで取り組むと大きな力が発揮できる、一人でするよりもずっと楽しい」という思いを様々な場面で感じたことと思います。

5月31日～6月4日に天王祭が行われます。先日各町会の方から話を伺う機会がありました。4年ぶりに本来の形で開催でき楽しみにしているとのこと。南千住駅から第三瑞光小学校に向かう途中にもポスターや提灯が掲げられていて、地域の方々の祭にかけける思いが伝わってきます。

以前、地域の祭について町会長さんや神社の方に取材をさせていただいた際に、「祭には、地域の人々を結び付ける役割がある」とおっしゃっていたことを思い出しました。そしてお二人はこう言葉を続けられました。「みんなでおそろいの半纏を着ます」「神輿は一人では担げないですから」と。天王祭では、4日地元素盞雄神社への宮入前、コツ通りに神輿が集結するとのこと。そこには、地域の方々の思いや願いも集結することでしょう。学校でも行事等を通し、人と人との結び付きを豊かにする大切さについて、子供たちに教えていきたいと考えています。

最後に、PTAの本部スタッフの皆様、ボランティアの皆様に御礼申し上げます。PTAの新しい体制で運動会の準備を進める中で、保護者の皆様のお力添えがなければ、安心して行事を実施することはとても難しいと実感しました。今後も様々な場面でお世話になると思います。引き続き、三瑞小の子供たちのためにご支援いただけたら幸いです。



6月の目標

生活目標……健康な生活を心がけよう。

保健目標……歯を大切にしよう。

梅雨時の衛生に気をつけよう。

給食目標……衛生に気をつけて食事をしよう。